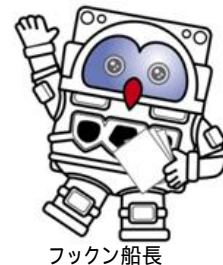


つくば市の財務書類を =平成25年度版= チェック!



貸借対照表

貸借対照表は、現在のつくば市がどれだけ財産を持ち、いくら借金を抱えているのかを、全体像としてとらえた表です。市の資産（土地、建物、資金など）や、負債（借金など）がどのくらいあるのかを一覧にしてあります。

左側（資金の使い道）は資産を、右側（資金の調達）は負債と純資産を表し、左右が同額となります。

（『平成25年度つくば市の財務書類』P3参照）

☑市民一人あたり、資産が **145万3,000円** 負債が **35万5,000円**

（資産総額 3,169億円）

（負債総額 773億円）

前年度は **147万2,000円**

前年度は **37万1,000円**

（市民一人当たり）

公共資産 ..道路・公園・学校など 家計でいうと...自宅・家財など	125万5,000円	負債 ..将来世代の負担で返済していく債務 家計でいうと...住宅ローン	35万5,000円
投資等 ..出資金・特定目的基金など 家計でいうと...定期預金・株など	15万4,000円	純資産 ..これまでの世代が既に負担した金額 家計でいうと...頭金・返したローン・公的補助	109万8,000円
流動資産 ..資金・財政調整基金など 家計でいうと...普通預金・現金など	4万4,000円	詳しくは次ページの「純資産変動計算書」へ	
資産合計	145万3,000円	負債及び純資産合計	145万3,000円

行政コスト計算書

行政コスト計算書は、福祉や教育などの行政サービスを行うために必要なコスト（費用）を計算した表です。純コストは、コストから使用料などの収入を差し引いたものです。（『平成25年度つくば市の財務書類』P12参照）

☑市民一人あたり、純コストは **26万2,000円**

（純コスト総額 572億円）

前年度は **26万9,000円**

福祉・保健に
9万9,000円

道路・河川に
3万7,000円

事務経費に
3万6,000円

学校教育に
3万4,000円

清掃や環境活動に
2万4,000円

消防に
1万4,000円

産業振興に
1万3,000円

借入金の利息に
3,000円

議会に
2,000円

純資産変動計算書

純資産変動計算書は、つくば市の純資産（これまでの世代が既に負担したもの）が一年間でどのように変化したのかを示す表です。前ページで出たコストをどうやって賄っているのかもわかります。

（『平成25年度つくば市の財務書類』P16 参照）

☑市民一人あたり、
これまでの世代で既に負担をしたもの（純資産）は **109万8,000円**
（純資産総額 2,396 億円）

☑内訳は・・・	H24年度末	109万1,000円
H25年度中の 変動	純経常行政コスト	△26万2,000円
	税収など	22万1,000円
	国や県からの補助金など	5万7,000円
	災害復旧などの臨時的な損失	△1,000円
	資産評価替えによる変動	△8,000円
	H25年度末	109万8,000円

資産評価替えによる変動について

資産評価のうち、土地については、H22年度まではつくば市全体の地目（宅地、山林など）ごとの平均単価を用いていました。H23年度から、大字（苅間、谷田部など）ごとに地目の平均単価を用いて評価しています。

資金収支計算書

資金収支計算書は、つくば市の資金がどのように変化したのかを示す表です。つくば市の一年間のお金の動きがわかります。（『平成25年度つくば市の財務書類』P18 参照）

☑市民一人あたり、期末資金の残高は **1万9,000円**
（期末資金総額 42 億円）
前年度末残高は **2万1,000円**

詳しくは・・・

市民一人あたりの負債は、前年度から1万6,000円減少して35万5,000円となりました。また、平成21年度から負債は毎年減少していることから、つくば市の将来世代の負担は減ってきているといえます。

このように、財務書類は市の財政状況を知ることができるなど、様々な分析が可能です。『平成25年度つくば市の財務書類』には、詳細な財務情報や分析が載っていますので、興味のある方は是非ご覧ください。